

2026年6月30日

株式会社EPメディイト

事業再編および承継会社の商号変更に関するお知らせ

～データをつむぎ、ヘルスケアの新たな価値創造へ～

株式会社EPメディイト（本社：東京都新宿区、代表取締役：丹治 公典、以下「当社」）は、イーピーエス株式会社（以下「EPS」）よりリアルワールドエビデンス事業、次世代ソリューション関連事業および創薬情報関連事業を承継するとともに、2026年10月1日付で「株式会社EPデータウィーブ」へ商号変更することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

本事業承継により、当社がこれまで培ってきた食品・ヘルスケア領域のエビデンス構築支援事業に、データサイエンスおよびリアルワールドデータ（RWD）活用機能を融合し、ヘルスケア業界に新たな価値を提供する専門企業へと進化してまいります。

■ 再編の背景・狙い

EPSグループは中期経営計画「FUMIDASU2027」のもと、次世代事業基盤の確立および収益力の向上を重要テーマとして掲げています。また、基盤事業においては、国内事業統括会社である株式会社EPNextSが掲げる「進化・創新」のスローガンのもと、デジタル化の推進や新サービスの創出、外部連携を通じた事業強化に取り組んでいます。

その一方で、ヘルスケア分野においては、ドラッグラグ・ドラッグロスをはじめとする臨床開発分野における課題の顕在化、医療データ基盤の制度整備、AI等のデジタル技術の実用化、ならびに国際的な標準化・規制整備の進展により、産業構造そのものの変化が加速しています。こうした変化を背景に、以下の動きが同時に進行しています。

- 開発初期段階からの総合的支援ニーズの増加
- データ利活用の拡大、高度化
- デジタル技術の進展
- 国内外のステークホルダー間連携の深化

こうした変化を背景に、当社はEPSから承継する事業と既存事業を融合し、製造販売後領域およびデータ活用領域における専門性をさらに高めてまいります。

■ 本吸収分割の要旨

(1) 分割方式

EPSを分割会社、株式会社EPメディエイトを承継会社とする吸収分割です。

(2) 承継する事業

以下に記載するEPSの各事業、および当該事業の遂行に必要な企画、管理、運営その他付随する業務を対象とします。

- リアルワールドエビデンス事業本部における事業
- 次世代ソリューションセンターにおける事業
- 創薬情報室における事業

(3) 承継する権利義務

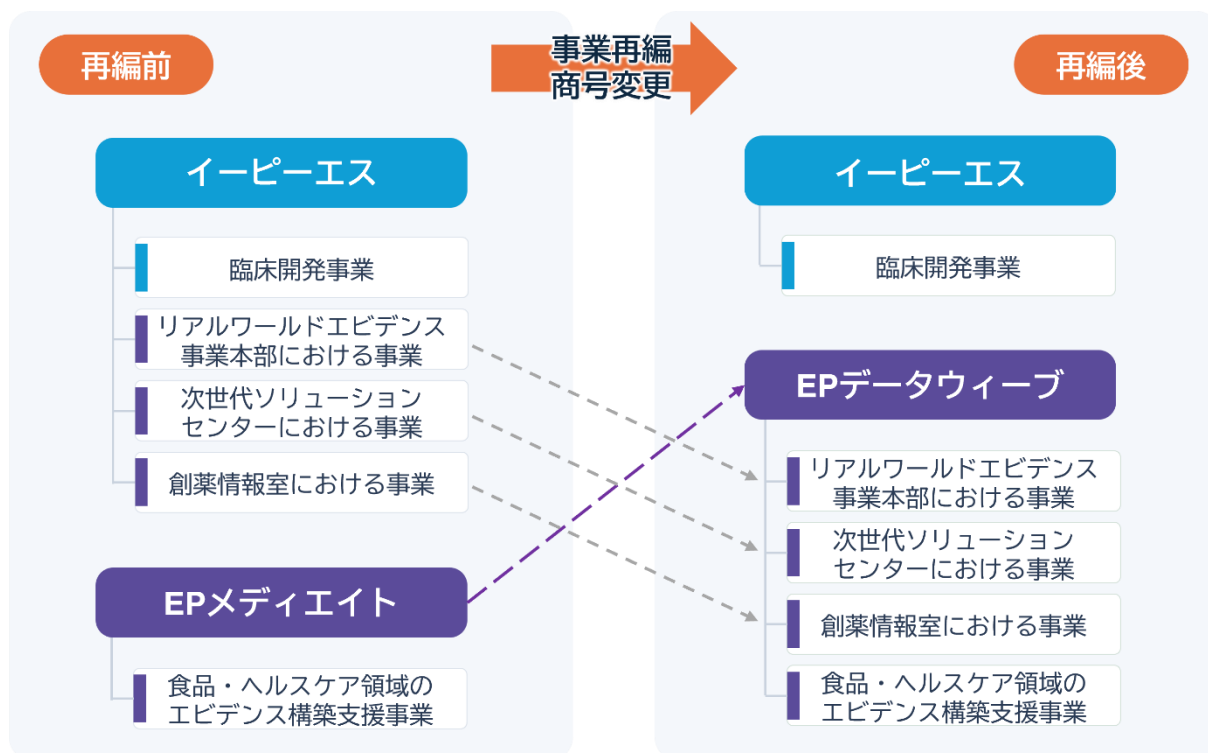
本吸収分割により、対象事業に係る資産、契約上の地位および関連する権利義務を承継会社に承継します。

(4) 承継会社の商号変更

承継会社である株式会社EPメディエイトは、2026年10月1日付で「株式会社EPデータウィーブ」に商号変更する予定です。

(5) 本吸収分割予定日（効力発生日）

2026年10月1日（予定）



■ EPデータウィーブの役割と事業の位置づけ

EPデータウィーブは、EPSグループにおける基盤事業の一翼を担い、製造販売後事業とデータビジネスの融合を推進する中核事業会社です。

同社は、以下の事業領域を一体的に推進します。

- 製造販売後調査（PMS^{※1}）業務
- 安全性管理（PV^{※2}）業務
- 臨床研究支援業務
- 食品・ヘルスケア領域のエビデンス構築支援業務
- リアルワールドデータ活用
- データサイエンスを活用した DX の推進
- その他関連事業

これにより、データを起点に製造販売後事業全体を横断的に支援し、個別業務を超えた統合ソリューションを実現します。

また、グループ内外を問わず、様々なデータと機能を結び付けることで、健康産業の発展に向け、新たな価値創出を加速してまいります。

■ EPデータウィーブのVision

EPデータウィーブは、以下のVisionを掲げます。

「データをつむぎ、ヒトをつなぎ、健やかさをつくる」

社名の一部である「Weave（織り込む）」には、分散するデータを統合し、新たな価値へと創り上げることで、企業・医療機関・消費者をつなぎ、ヘルスケアエコシステム全体の発展に貢献する、という想いが込められています。

■ 今後の展望

EPデータウィーブにおいては、以下の取り組みを推進してまいります。

- データを活用したサービスの高度化
- 新たなビジネスモデルの構築
- 戦略的な外部連携の推進

これにより、製造販売後事業、食品・ヘルスケア領域のエビデンス構築支援事業の競争力強化とともに、データを活用したヘルスケア領域における新たな価値創出と事業機会の拡大を図ってまいります。

■ 当該事業再編の当事会社の概要

	分割会社	分割承継会社
名称	イーピーエス株式会社	株式会社EPメディアイト
本社住所	東京都新宿区下宮比町2-23 つるやビル	東京都新宿区新小川町6番29号 アクロポリス東京8階
本店所在地	同上	東京都新宿区筑土八幡町2番1号
代表者	高井 紀幸	丹治 公典

■ 商号変更の概要

旧名称	株式会社EPメディアイト
新名称	株式会社EPデータウィーブ
変更予定日	2026年10月1日
本社住所	東京都新宿区新小川町6番29号 アクロポリス東京3階
本店所在地	東京都新宿区筑土八幡町2番1号
代表者	代表取締役 草場 拓也（10月1日就任予定）

■ おわりに

このたびの事業承継および商号変更は、当社にとって大きな飛躍の機会となります。

当社はこれまで食品・ヘルスケア領域を含むエビデンス構築支援を通じ、多くのお客様の課

題解決に取り組んでまいりました。

今後はリアルワールドデータやデータサイエンス機能をさらに強化し、「データを価値に変えるパートナー」として、お客様の研究開発や事業成長を支援してまいります。

医薬品、食品、ヘルスケアの枠を超え、人々の健やかな未来に貢献できる企業を目指してまいります。

EPSグループは今後も、中期経営計画「FUMIDASU2027」の実現を通して、ヘルスケア産業の持続的発展に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社EPメディアイト 問合せ窓口

E-mail: info-mediate@eps.co.jp

※1 PMS : Post Marketing Surveillance（製造販売後調査）

※2 PV : Pharmacovigilance（安全性監視・管理）